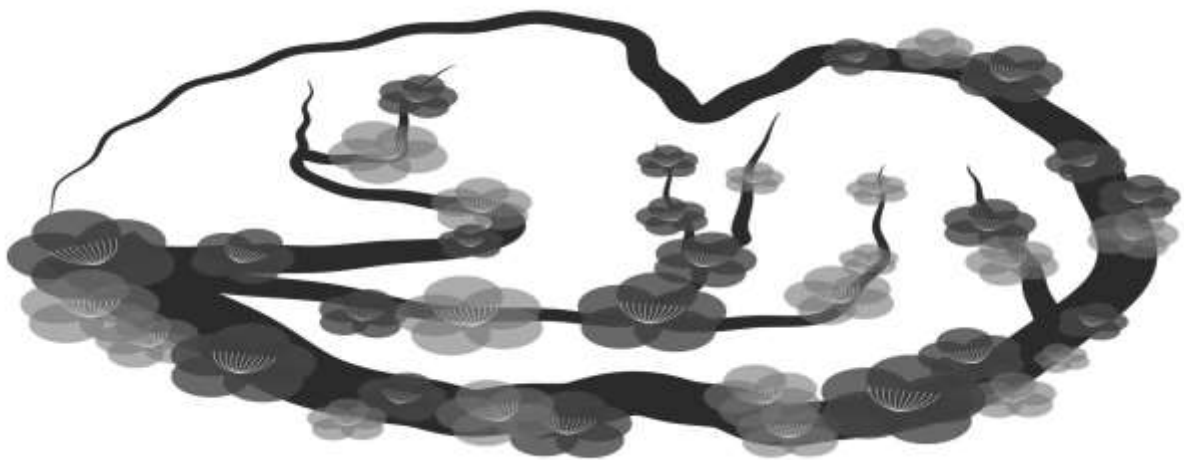


2024年1月号

～ 目次 ～

新年のご挨拶・・・・・・・・・・・・・・・・ 2～6
スケジュール・・・・・・・・・・・・・・・・ 7
会計報告・・・・・・・・・・・・・・・・ 8



新年おめでとうございます

さいたまマック後援会会長

寺崎 一男

新年おめでとうございます。

旧年中は後援会員の皆様を始め、多くの関係機関の皆様には、一方ならぬご支援を賜り、厚く御礼申し上げます。『さいたまマック』が、より良質なプログラムを提供し続けるために必要な運営経費の一助として、昨年も資金支援を行うことができました。

昨年を振り返ると、経済的支援以外としては2月のステップセミナー、3月の七福神巡り、6月の感謝の集い、年末の餅つき大会などの準備・実行がございました。一方で、後援会員高齢化による会員数の減少が続いており、新規会員入会の誘致に苦慮してきた1年でもありました。通所されている方々においても、私が9年前に通所していた頃と比べて人数が少ないのも気になる点であります。もちろん通所者が多ければ良いという意味ではありません。厳しいマックプログラムを経てご自身の人生を再び歩き始める素晴らしさを感じた方々に後援会員になって頂く事が、今後のさいたまマックにとって最善の道と考えております。

昨年は職員さんの交代（退職と新規着任）や、月1回の定期的な後援会の出席メンバーも変わりつつあり、今年に変革の1年の予感がしております。

今後も多くの人々の人生に希望を与える『さいたまマック』を微力ながら精一杯支援させて頂ければと思います。そして、どうか皆様も引き続きご協力の程、何卒よろしくお願い申し上げます。



新年のご挨拶

NPO 法人さいたまマック

代表理事 杉村 利政

明けましておめでとうございます。

やっと、コロナも恐ろしい死病ではなく、インフルエンザ程度の恐ろしさに収まりつつあることを喜ばしく思っております。

志村けんさんや岡江久美子さんが亡くなられたニュースを目にした時は、人間はこの病気で地球から居なくなるのではと考えてしまいました。

コロナ禍の数年間に 20 周年を迎え、今年の6月で満 23 年を迎える事が出来そうです。

皆様のご協力あってのことと心より御礼申し上げます。

昨年4月から待望の若手(笑)の職員が入職してくれました。おかげで、今までに増して職員会議がスムーズに運んでいます。職員に必要な優先順位は、自分の立ち位置と組織を理解する事が一番大事で、その後に技術が来ると思います。さいたまマック 23年の歴史の上に今の体制が整えられた気がしております。

AA が日本に伝わって 20 年が経ったとき、『成年に達する』という書籍が出たのを思い出し、さいたまマックも成年になったんだ！と、感慨深く思いました。

通所者が日々努力している中でスタッフも共に大きな学びを得ている昨今、職員の待遇を整えていければ、自分の役割は終えていいのかなと思っています。

新年早々ではありますが、皆様にお願いがあります。

空高く登る如くさいたまマックを上昇させていくお力をどうかお貸してください。

アルコールに苦しめられてきた本人と、アルコール依存症者に苦しめられて来た御家族が幸せを感じられる様に！

又、幼少期の環境などで生き辛さしかなかった依存症者が、自分の足で立ち、幸せを感じられる時が来ますように！

お祈り下さるようお願い申し上げます。

あけましておめでとうございます。

NPO 法人さいたまマック

所長代理 影下 妙子

今年もさいたまマックのお手伝いさせて頂きながら、新しい年を迎える事が出来ました。関係者皆様方のお力添えに、心より御礼申し上げます。

さいたまマックが創立20年を迎えたのは去る2021年6月でした。コロナの真っ只中で迎える記念の年。かつて経験した事のない日常生活に戸惑いが隠せない毎日でした。様々な事に規制がかけられ多くの催し物も取り止めとなる日常でしたから、さいたまマック『20周年感謝の集い』の中止も、当然の事として受け止めざるを得ませんでした。それから2年が過ぎた昨年、『さいたまマック感謝の集い』を執り行う事が出来、抱き続けていた感謝の気持ちをお伝えできた事が昨年最大の慶びでした。ご尽力下さいました比嘉先生初め多くの関係者の皆様そして仲間、通所中の方々に改めまして感謝申し上げます。

また私生活では、時折お声掛けを頂き、喋り捲りました体験談・・・確かに世にも不思議な経験を余儀なくされた人生でしたから、話題は尽きないはずでしたが、この昔話もこの頃煮詰まってきまして、と言うより真っ黒焦げになってしまった感が多々ありまして、ここ数年お断りしておりました。

しかし、私は私の体験談を語る事が自分が出来得る、最良のお手伝いなのではと思いました。そう気付いてしまいましたから、頂いたスピーカーを全て受けさせて頂いた一年。職場の方々に、助けて貰った自助グループに、そしてアル症者ご本人様に、御礼の気持ちをお返し出来た年でもあると心底満足しております。

本年も残こされた時間を、丁寧に重ねる所存でございます。何卒お導き下さいますようお願い致しますと共に、皆様方のご健康とご活躍をお祈り申し上げます。

明けましておめでとうございます

NPO 法人さいたまマック

就労支援員 渡部 泉

皆様におかれましては健やかに新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

旧年中は関係機関の皆様、ボランティアスタッフの皆さん、後援会の方々と多方面から温かいご支援を賜りましたこと心より御礼申し上げます。

2017年9月より非常勤職員としてさいたまマックに勤めさせていただき、早いもので6年が経ちました。これまで未熟な私を温かくご指導してくださった職員をはじめ関係者の皆様、笑顔と成長する姿を見せてくれることで私に大きな力を与えてくれた通所者・修了者の皆さんに心より感謝申し上げます。皆様の支えがなければ今日まで続けることはできませんでした。本当にありがとうございます。これからも入職当時の自分を思い出し、慣れてきた日常に埋もれがちになっていた謙虚と感謝の気持ちを忘れることなく、さいたまマックで頂いたものをお返ししていければと思っております。

昨年4月より職場に新しい仲間を迎えました。現場が活気づき私自身も大いに刺激を受けております。慌しさに流されがちなこれまでの日常の現場を、違った角度からとらえていることが新鮮で、私自身が当たり前のように思っていたルーティンワークの意味やその方法を再考する良い機会を与えてもらっています。「基本を大切にしつつ、見直すところは見直す」を心がけていきたいと思っております。

本年も引き続き皆様方のご支援、ご鞭撻をお願い申し上げますとともに、この1年が皆様方にとりまして、輝かしいものになりますよう、心よりお祈り申し上げます。



新年のご挨拶

NPO 法人さいたまマック

相談員 矢川 太志

新年あけましておめでとうございます。

この度はご縁をいただき昨年4月より15年間マック職員を務められた影山さんを引継ぎ、相談員を務めさせていただくことになりました。

私自身、今から十数年前にさいたまマックにお世話になり、社会に戻していただきました。

当たり前のことですが、通所するのと職員とでは大違いでございます。

どの様なことをした良いのか分からず教えていただいた仕事をするのですが失敗の連続で困りました。コピーひとつ取るにしてもまともにできません。内緒ですが、コピー紙はかなり無駄にいたしました。

それにとどまらず、いろいろ自分が今まで社会でできていたと思っていたことができないことに気が付きました。

今までの経験やプライドを捨てて入職をしたつもりでしたが、やはりそうは簡単に捨て切れませんでした。家に帰ると、いつも妻から「疲れているね」と言われる始末です。

しかし、疲れてばかりではられません。所長はじめ先輩職員の皆様、運営委員会・後援会の皆様、関係者の皆様、通所をなさっている仲間、友人等々にしつこく質問をして教えていただきなんとか勤めさせていただいている次第です。大変感謝いたしております。

このような私ではございますが、通所をなさっている仲間と共に成長いたしたい所存でございます。ご指導ご鞭撻のほど、どうぞよろしくお願い申し上げます。

本年の皆様のご多幸をお祈り申し上げます。

1月の通所者プログラム

- 1日（月）2024年ニューイヤー研修会（長瀬荘）
- 2日（火）家事プログラム
- 3日（水）サテライトミーティング（初詣 氷川神社）
- 4日（木）調理実習
- 11日（木）特別ミーティング
- 14日（日）AA さきたまGステップセミナー（東大宮コミュニティーセンター）
- 18日（木）マックダルク合同オンラインミーティング
- 25日（木）ビジネスミーティング
- 30日（火）マック便り発送



1月のスタッフ渉外活動・自己啓発活動

5日（金）家族ミーティング	19:00~20:30
6日（土）マック利用案内 与野中央病院	13:45~15:30
家族ミーティング	18:00~19:30
9日（火）事例検討	15:30~17:00
11日（月）マック利用案内 久喜すずのき病院	13:30~15:00
19日（木）マック利用案内 済生会鴻巣病院	14:30~15:30
19日（金）家族ミーティング	19:00~20:30
20日（土）家族ミーティング	18:00~19:30
23日（火）家族教室 県立精神保健福祉センター	13:30~15:00
26日（金）マック利用案内 県立精神医療センター	14:00~15:00

後援会 11 月会計報告

収入の部	会員献金	126,000	支出の部	事務費	10,504
	賛助会員	45,000		印刷費	6,000
	法人会員	50,000		通信費	20,394
	会場献金	-		行事費	
	雑収入	-		雑費	1,048
	① 収入合計	221,000		運営委員会	-
				② 支出合計	37,946
				③ 収支差額 (①-②)	183,054
				前月繰越金	2,050,344
				次月繰越金	2,233,398

【後援会会員募集】

暖かで家庭的な雰囲気引き付けられて訪れたアルコール依存者がいます。マックが醸し出す雰囲気は闇夜を照らす灯台。この灯を照らし続けるために、私たち後援会はマックと云う灯台を支えております。一人でも多くの方が支えの環に入って頂ければと思います。お問い合わせは、下記後援会までお願い致します。

発行：さいたまマック後援会

住所：〒337-0032 さいたま市見沼区東新井710-33

鎌倉ハイツ1階さいたまマック内

Tel & Fax：048-685-7733

ホームページ：http://www.saitama-mac.com

献金宛先：さいたまマック後援会<郵便振替>

郵便振替：00100-7-151361 さいたまマック後援会